



第 352 号  
発行 2016年 3月15日

佐賀市緑小路1-3  
社会福祉法人めぐみ厚生センター  
めぐみ園 0952(34)7722  
どりいむ 0952(34)7727  
E-mail s-megumi@basil.ocn.ne.jp  
富士学園 0952(63)0107  
ウイズ富士 0952(51)0063  
ピースハイム 0952(64)2012  
E-mail fuji-g@b2.bunbun.ne.jp

発行者 富 樫 史 朗  
印刷所 (株)古川総合印刷

ホームページURL <http://www.megumikousei-center.org/>

平成二十七年九月二十六日から二十七日にかけて、第二回全国手をつなぐ育成会連合会全国大会が名古屋市内において開催され障害者本人、家族等含めて三千三百人の参加がありました。大会の趣旨は『私たちひとりひとりのかけがえない人生を大切にする共生社会の構築を希っています。今、障害者権利条約の批准の下、平成二十八年四月の障害者差別解消法の施行、障害者総合支援法の三年後の見直しはじめ、改正雇用促進法の制度・施策の整備推進が、国社会保障審議会障害者部会等においてなされ、各地域ではその体制づくり、検討が進められています。私たちは、全てのライフステージにおいて、特に意思疎通決定支援、高齢期支援体制の推進を含めた、尊厳のある暮らし実現のための一層積極的な活動が求められています。本大会は知的な障害のある本人とともに、育成会、関係分野等ネットワークを強化し、全国的に格差のない「医学的モデルから社会的モデル、共に支えあう社会の構築、社



第二回全国手をつなぐ育成会  
連合会全国大会に参加して

富士学園家族会副会長

筒 口 貢



会への理解の推進」への道筋をつける大会となるよう開催いたします。』

障害者福祉は、わが国で平成二十六年に障害者権利条約が批准され、今後この条約が目指す社会を創るための、「あるべき姿」や「現状課題」について、それぞれの分科会において講演やシンポジウムを通じ熱い議論が交わされました。先ず、障害を持つ人が多い現実と、家族や支援者を含めみんなそれぞれが思いを持ってこの大会に参加されていると強く実感しました。

大会の中で特に印象に残った内容が、ひとつは高齢化について、障害者は施設から地域へ、との施策でグループホーム等への移行が進められていますが、グループホームで暮らしが難しい人についての対応として、各地域に三十人程度の居住施設を作る検討を進めていると、国会議員より説明がありました。

次にグループホームで行動障害と重たい知的障害を伴う自閉症の人を支援されている施設からは、障害者個人の特性に合わせた対応を取っている。例え

ば青い光を好まれる方には青い光の部屋に、音に敏感な方の部屋は防音に改修した。等々。障害者一人ひとりに合った対応が権利条約の目指すものかと気づかされました。

もうひとつ、国の施策として障害を持つ子と障害のない子が、できるだけ同じ場（普通学級）で共に学ぶ「インクルーシブ教育」が推進されています。しかし障害児の障害特性をしっかりと理解し特性に合った環境や授業内容に変えていかなければ、また学校から排除され特別支援学校ということになりはしないか。との問題提起もありました。

今回参加して、障害者権利条約の根幹である「その人らしい生き方」を支援することは、今までの考え方を一変させ障害者の立場に立った考え方が推進の原点だと痛感しました。

その中で私たち家族がお世話になっている富士学園は、設立者の栗林先生の「想い、設立精神」を脈々と受け継がれ利用者中心の運営を頂き、職員の方々全員が障害の特性を理解し、かつ寄り添い、家族以上の関係を築き支援頂いていることに心より感謝と御礼を申し上げます。

最後に育成会の各大会は、普段悩める私たちに気付きや教え、更には安心感等々を頂ける場だと思います。保護者のみならず家族や施設の職員の方々等、たくさんの方に参加いただくことを希望致します。

# はっぴい



二月三日、各事業所で皆の健康を祈り豆まきをしました。「鬼は外、福は内」と鬼退治をして賑わいました。沢山の福が来ますように♪  
(ハッピー)

# 節分



# めぐみ園



1.16



佐賀西高等学校吹奏楽部演奏  
毎年この時期に来園され、演奏を披露して頂いています。利用者の皆さんはとても楽しみにされていて、美しいメロディや楽しい曲にうっとり！自然に身体が弾みます。(天使)

## 佐賀西高等学校吹奏楽部演奏



初釜 (茶道)  
一月十二日、山下宗孝先生宅へ訪問し初釜に参加してきました。寒い日が続いていましたが、先生が振舞って下さった料理や温かいお茶で心身共に温まりました。今年も皆が健康に過ごせますように……  
(はく)

## 初釜 (茶道)

# めぐみ園



PC楽しいな!



この絵を貼付!

ICTサポートセンターゆめくれよん様に依頼し、毎月一回パソコン教室を開いて頂いています。現在八名の方が、カレンダー作成等楽しく学ばれています。皆さん完成した作品を自慢げに見せ、パソコン操作も上達しておられます。  
(マウス)

## パソコン教室

# どりいむ



音楽リズム  
月二回、元西九州大学短期大学部教授の林洋子先生が講師として来園され、利用者十五名の方へ教えていただき、皆さん楽しく学ばれています。長きにわたりありがとうございます。これからも宜しくお願いします。  
(リズム)

## 音楽リズム



屋食は  
ジョイフルにて



一日外出 (佐賀市エコプラザ)  
二月十八日木曜日、佐賀市エコプラザへ社会見学に出掛けました。佐賀市民の方たちが出す大量のゴミを三つの焼却炉を使って処理します。巨大なUFOキャッチャーのようなものでゴミをすくい上げたり、人の手によって分別したり、焼却温度を管理する作業の説明を皆さん熱心に聞き、積極的に質問されている方もいました。晴天にも恵まれて、道の駅「さざんか千坊館」の展望所からは佐賀平野がきれいに一望できました。笑顔の多い有意義な一日になりました。  
(はまっこ)

## 一日外出 (佐賀市エコプラザ)



# 富士学園

新たに門を設置しました



一月に完成した門の外観はレンガ造りになっており、看板部分は光沢のあるシルバーで、文字は黒でシックな感じになっています。

皆様のお越しをお待ちしております。  
(山)

## カラオケ用新機材

カラオケ専用の新しい機材が到着しました。

六〇型の大型テレビに、ワイヤレスマイク、採点機能付きということで、これまで以上に利用者の方々に楽しんでいただけることでしょう。(すえ)



## ワニ退治でストレス解消

介護予防、リハビリ等に役に立つゲーム機(ワニワニパニック)を昨年七月に導入しました。定期開催している『ワニワニパニック選手権』は、ストレス解消の域を超えた真剣勝負となっています。(イチロー)



記録証もGetしました



## お別れ会

一月二十七日(水)に天に召された故横武侑衣子様の告別式が、一月二十九日(金)にしめやかに執り行われました。謹んでご冥福をお祈りいたします。(タロー)



故人の思い出と共に：

# ウイズ富士

節分豆まき

二月三日と四日に各科で節分を行いました。色々なお面を作り、鬼に扮した支援員や利用者により、



気な声で「鬼は外、福は内」と、一年の無病と禍を追い払いました。皆さん童心に返られたようで無邪気な豆(新聞紙を小さく千切って丸めたもの)を勢いよく投げられています。(山)



# ピースハイム

銀世界！雪だるま



数十年ぶりの大雪で外は一面銀世界！みるみる積もった雪に支援員が困惑していると、入居者から「雪だるまを作りたい」と声が上がりました。小さな塊をゴロゴロ、ゴロゴロ：大きなボールの出来上がり。目と口にペットボトルのキャップを付けたら雪だるまの出来上がり！楽しい時間を過ごしました。(シャンデリア)

## 変身！

加藤満子様と瀧上美香枝様が、富士町の美容室『サロンドカイン』で調髪をされました。二カ月に一度カラーとカットをされています。いつも貝



野美容師のお話とシャンプー台での洗髪に至福のひとつです。変身！に大満足のお二人でした。(シャンデリア)

# ふれあい

## 花苗配布 (富士学園)

二月二十五日と二十六日に、地域交流の一貫として富士町内の小・中学校や保育園へ、ウイズ富士の利用者が丹精込めて栽培した花苗（パンジー・ビオラなど）を配布致しました。大切に育てて下さいね!! (山)



南部保育園にお届けしました。

## 聖句

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて神があなたがたに望んでおられることです。

(テサロニケの信徒への手紙 五章十六節〜十八節)

## 園舎雪化粧 (めぐみ園)

一月二十五日（月）、土曜日から降り続いた雪は月曜まで降り続き、めぐみ園もすっかり雪景色！園内至る所に大きな雪だるまが…

また、この日開所した放課後等デイサービスはつびいでは、人が入れるほどの「かまくら」が作られています。(三)



## オンブズマン制度 (めぐみ園)

二月十日に園内オンブズマン委員会を開きました。委員会は利用者・家族・職員代表で構成され、施設で生活される利用者の意見・要望や苦情等を代弁者として園へ働きかけることにより、利用者のより豊かな生活の向上に繋げていくためのものです。

三月には、第三者オンブズマン委員会も開催します。

(満)



## 追悼 (めぐみ園)

二月二十五日、好生館に入院されていた香月茂樹様がお亡くなりになりました。めぐみ園を四十三年間利用して頂きました。享年六十一歳でした。



ご冥福をお祈り申し上げます。(献花)

## 救急法研修 (めぐみ園)

一月十四日に佐賀広域消防局南部消防署に救急法の実技講習をお願いしました。



今回は、食べ物に喉に詰まった時に対応するハイムリック法なども学びました。

命の大切さを肝に銘じ、救急時に慌てず対応できるように、また利用者の皆さんが安心してご利用頂くように努めます。

(職員一同)



皆様ありがとうございました

◎富士学園へ

●佐々木陽子様より

衣類多量寄贈

## 何でもコーナー

### ひな祭り

三月三日と言えばひな祭りですが、関東と関西では違いがあるのをご存じでしょうか。

関東の人形は、目が大きく顔立ちがふつくらで、関西は対象的で鼻筋がスツとしていてくつきりしているそうです。他にも関東でお内裏様が向かって左、関西は右など他にも色々な違いがあるそうです。

佐賀県でも毎年大々的に佐賀城下ひな祭りが行われていますので、そういった部分を気にしながら見て回るのも楽しいかもしれません!! (モンスト)



## あしがき

新しい年を迎え「もう三月か」と月日の経つのが早く感じられる方は年配者に多く、「また三月」と思われるのは若年層（特に小学校低学年）に多く見受けられるようですよ。

あなたはどちらですか。(夕っちゃん)